



「学びをつなぐ絆な計らい」 —「ピザ屋を開店しよう」の学習から—

本校中学部2年生では、生活単元学習で年間を通して「ピザ屋を開店しよう」という単元に取り組んでいます。

にかほ市にあるピザ屋さんに出掛けて、ピザを味わいながら実際に作ってみたいピザを考え、作る過程ではピザ屋さんの店主をゲストティーチャーに招き、ピザ作りの工程や美味しく作るためのコツなどを学び、試行錯誤を重ねながら開店に向けました。

ピザ作りの試行錯誤を重ねる中では、たくさんの方々に味見をお願いしました。人と関わることに緊張してしまう生徒も、「みんなに喜んでもらえるおいしいピザ屋を開く」ために積極的に感想を聞いていました。コミュニケーションを広げる大切な学びです。

開店に向けた招待状やポスター作りも、お客さんが「行ってみたい!」と思ってもらえるようにどうしたらよいか意見を出し合いながら練り合い、作成しました。

準備を重ね、12月6日と1月22日に開店し、たくさんのお客さんにピザを振る舞いました。焼き具合がうまくいかないなどのハプニングもありましたが、これもよい学び。冷静に対処することができました。

試行錯誤を重ねてきた味も最高でした。こだわった生地は、外側がパリパリしていて中はふんわり。チーズがたっぷりとのせられ、お客さんも大満足の様子でした。

2回目の開店には、小学部6年生を招待しました。来年度中学部へ入学する児童たちです。中学部の雰囲気を味わってもらおうという、中学部2年生のみんなの絆な計らいです。

きっと中学部への大きな期待感を抱いたに違いありません。
学びはつながります。

